

青年会議所のQ&A

- Q** 仕事が忙しいのですが、続けることはできるのでしょうか？
- A** 私たち青年会議所のメンバーもみんな仕事で忙しい中、JC活動をしています。その中で時間の有効的な使い方を身につけています。
- Q** JC活動は女性でもできるのですか？
- A** JCの理念である「明るい豊かな社会」の実現は、男性だけでなくのものではありません。ぜひ、あなたの感性を活かしてください。全国で約2000名の女性会員がおり、立川青年会議所では、9名の女性会員が活躍しております。
- Q** 年齢的にまだ若いと思うのですが入会することはできますか？
- A** 人と人のネットワークは、若ければ若いほどつくりやすいし、また、JCの中でもそれだけ沢山のことを経験できます。立川青年会議所には、20代の方も沢山います。
- Q** 経営者ではないのですが、入会することはできますか？
- A** 経営者だけを対象とする団体ではありません。まちづくりやひとづくりといったJC活動は経営者か否かは関係ありませんのでぜひ、ご参加ください。お待ちしております。
- Q** JC出身者にはどのような人がいますか？
- A** JCは各界のリーダーを育成しています。多くのOBが様々な分野で活躍しています。
- 【日本】**
 麻生太郎 小泉純一郎 森喜朗 千玄室(裏千家第15代家元)
 岩波雄二郎(岩波書店会長、広辞苑刊行) 市川團蔵(歌舞伎役者) 越本隆志(WBC王者) 服部禮次郎(セイコー会長)
- 【世界】**
 ビル・ゲイツ ビル・クリントン リチャード・ニクソン
 ジャック・シラク コフィー・アンナ チャールズ・リンドバーグ
- 【立川】**
 清水庄平(現立川市長) 萬田貴久(立川商工会議所前会頭)

入会条件

1. 満20歳～38歳未満の方
2. 立川市・国立市・武蔵村山市および近郊に居住または勤務してる方
3. 人種・国籍・性別・職業・宗教・思想は問いません。

【連絡先・入会申込】

公益社団法人立川青年会議所
 〒190-0012立川市曙町2-38-5 立川ビジネスセンタービル12F
 TEL:042-527-1001 FAX042-527-6600
 ホームページ <http://www.tachikawajc.or.jp>
 E-mail info@tachikawajc.or.jp
 入会申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

立川青年会議所入会のメリット ～新しい自分との出会い～

1、多くの仲間と出会いのチャンス!!

- 地域から日本全国に更に、海外へもネットワークが広がります。
立川JCのOB約400有余名、現役メンバー約106名(2014年1月付)、日本に約4万名、世界約114ヶ国約17万名のメンバーがいます
- 世界会議やASPAC(アジア太平洋地区エリア会議)に参加。
- JC活動を通じて一生の仲間を得ることができます。



国際アカデミー in 立川



日本JC出向

2、まちづくり活動に参加のチャンス!!

- 地元のイベントに積極的にかかわっています。
[立川]春・秋の楽市、立川いったい音楽祭り、よいと祭り
[国立]どんど焼き、さくら祭り、市民祭
[武蔵村山]村山デグラ祭り
[その他]ボランティア活動など
- まちづくりを考えた事業をしています。
(地域自治市民参画意識の向上推進事業を開催)



よいと祭り



wellvoice 市民討議会

3、自己成長のチャンス!!

- 様々な自己啓発トレーニングを体験できます。
様々な事業に参画することや、著名な講師のセミナーに参加することで、自己の能力を高めることができます
- 新たなチャレンジを通じて、感動的な体験をすることができます。
自分の利害に関係なく失敗を恐れずに、思い切った挑戦ができ、充実感や達成感を得ることができます。
- 異業種のメンバーとともに活動することにより、見識が広がり、自分のビジネススキルの向上に繋がります。



アカデミー新人研修



伊豆大島土石流災害復興支援



立川JCメンバー

立川青年会議所OBからのメッセージ



立川市長
清水 庄平
1985年度卒業

「このまちで子どもを育てたい、このまちで幸せに暮らしたい」と思えるまち、それは社会基盤の整備はもちろん、住民同士の交流がある賑わいのあるまちです。他人との関わりが希薄でも不自由なく生活できる今日では、自ら行動し、活動に参加することが「絆」を生む力となります。JCの皆さんの積極的な行動、その経験が、人と地域の潤滑油となり、立川のまちの活性化に繋がることが多いに期待しています。

個が動けば 地域が変わる
 地域が変われば この国も変わる
 我々の成長こそが地域を動かす力となることを信じて
 まず我々から積極的な変革を創造しよう

国際青年会議所 全世界114ヶ国
 会員数:173,266人
 2013年4月時点



おかげさまで50周年



一緒に創ろう!

立川・国立・武蔵村山の未来

公益社団法人 立川青年会議所
 junior chamber international tachikawa

2014年度 スローガン

Next 50 今、変革の時 ～確かな一歩を踏み出そう～

あいさつ

本状をご覧頂きありがとうございます。

私たちは「友情」「奉仕」「修練」を信条に、地域の様々な団体や世界の仲間と連携をしながら、青少年健全育成、国際交流、まちづくり、自己開発など様々な分野で事業を行っております。青年会議所の魅力は多々ありますが、何よりも自らを成長させる数多くの機会が存在します。

世界組織として国内外を問わず活躍できる舞台があり、同世代の仲間と繋がり切磋琢磨できる。青年会議所でしか得られない出会いと経験をお約束いたします。40歳で卒業しなければならないというルールの中で、この青年と言われる限られた時期に、新しい環境に身を投じ、一緒に自分自身を磨きませんか。

皆様の新たな一歩をメンバー一同心よりお待ちしております。



公益社団法人 立川青年会議所
第50代理事長 宇都木 健太

青年会議所(JC)とは? What is JC?

奉仕・修練・友情を信条としよりよい社会づくりを目指す青年の集まりです。「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、次代のリーダーとして自覚と責任感をもった20歳から40歳までの「青年」で構成される団体です。国籍・人種・性別・職業・宗教の区別なく、自由な個人の意志によって入会できます。

また、日本国内だけでなく、国際青年会議所のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として活動を展開しています。青年会議所のことを『JC』と呼びますが、『JC』とは junior chamber(若い集合体)の略称です。

立川青年会議所とは?

立川青年会議所は1965年(昭和40年)に全国で300番目、東京では2番目に創立いたしました。立川青年会議所は、立川市・国立市・武蔵村山市の3市を活動エリアとして、まちづくり・ひとづくりの活動を50年間続けてきた団体です。

また、2013年より一層社会からの信頼に応える組織であるべく、公益社団法人格を取得しました。これまで以上にフォーラムや講演を地域の皆様に公開し、活動を通して3市の繁栄にも繋げていきます。役員・組織・事業などは「組織の活性化と事業の斬新性」を保持するために、1年ごとの単年制度の運営を行っています。メンバーが配属される委員会では、「例会」「事業」の開催を企画し、地域の諸問題から世界の問題まで幅広く調査・研究し、常に市民運動のリーダーを目指しています。

立川青年会議所の沿革

- 1965年 立川青年会議所設立
- 1967年 小学校に「黄色いランドセルカバー」を寄贈
- 1970年 アメリカ・サンバーナディノJCと姉妹締結
- 1971年 韓国・温陽JCと姉妹締結
- 1980年 5000人の市民意識アンケート調査の実施
ちびっこサマースクール開催
- 1984年 多摩メトロポリス祭を開催
- 1997年 キッズフェスティバルの開催
- 2003年 創立40周年記念フェスタ開催
- 2004年 「ゆめ基金」設立 花いっぱい運動
- 2005年 むさしむらやまグリーンフェスタを開催
- 2007年 ふれあいフェスタ2007開催
- 2008年 第21回国際アカデミーin立川の開催
- 2010年 2010年代運動指針を策定
- 2011年 RIDE and CHALLENGE2011の開催
- 2012年 こどもドリームフェスタ2012in武蔵村山開催
- 2013年 公益社団法人格取得
- 2014年 創立50周年



黄色いランドセルカバー



第21回国際アカデミーin立川

青年会議所での機会

「個人の機会」 Leadership Development

さまざまな研修プログラムや活動の中で自己啓発の機会が得られます。

「地域の機会」 Community Development

地域との関わりができ、社会奉仕活動をする機会が得られます。

「国際的機会」 International

JCI(国際青年会議所)の会員として、世界会議やASPACに参加するなど世界と関わる機会が得られます。

「ビジネスの機会」 Business

日本全国、世界各国の志あるメンバーと出会うことができ、新しいビジネスの機会が得られます。

「マネジメントの機会」 Management

様々なプロジェクトに参加することによって、管理運営上の経験を身につけることができます。

立川青年会議所の活動

まちづくり事業

地域にあるさまざまな課題を取り上げて市民の方々の貴重なご意見を行政へとフィードバックする市民討議会、選挙の公開討論会を開催しています。



くにたちさくらフェスティバル

青少年健全育成事業

わんぱく相撲・よいと祭り提灯づくりなど、子どもたちの未来のために地域の方と力を合わせて取り組んでいます。



8の字跳びでの世界記録挑戦



公開討論会



wellvoice 市民討議会



わんぱく相撲 立川場所



会員による体験型授業

国際交流事業

姉妹JCである温陽JCとの交流、横田基地との交流、その他世界各地で開催される大会に参加して、グローバルな活動を展開しています。



アジア太平洋地区エリア会議 in 韓国



資質向上セミナー



異業種交流会



子ども版 国際会議 in 横田基地



温陽JCとの交流



女性向け研修セミナー

ひとづくり事業

リーダーシップ研修やCSRセミナーなど様々な研修や講演を開催し地域社会、会社、家庭に貢献できる人材育成と自己のスキルアップを目指しています。

●メンバーに聞く立川青年会議所の魅力

サラリーマン(企業出向)としてJCIに入会して良かったと思うことは、自社と異なる組織・ルール・役割の中に自分の身を置き、異なる仕事を持つ個性豊かでエネルギッシュなメンバーと交流することで自分のキャパシティ・視野を広げることができたことです。これは今の自分の仕事、将来に続く会社生活、人生においてかけがえない財産になりました。



瀬恒 邦夫
2010年度入会

サラリーマンは世間一般では仕事や会社、プライベートの限られた枠の中で過ごす人が大半です。同じような経験では差はつかずに埋没してしまいます。サラリーマンとして人間力を高め自分の仕事、人生をより良いものにしたければ仕事・プライベート・JCの生活を同時にバリバリこなすスタイリッシュな生活を是非お勧めいたします!

私は一般企業の商社の営業ウーマンとして仕事をしています。同じ会社であれば目標や目的が一緒で意思疎通が図りやすいですが、全くの他人で価値観の違う人間の集まりであるため、一つの物事をきちんと共有する事だけでも、時間の調整であったりその方法であったり、気付かされるのが沢山あります。皆さん、精神的にも体力的にもとてもタフな人が多くて、刺激になりますね。



三嶋 加奈子
2012年度入会

青年会議所への入会のきっかけは仕事が伸び悩んでいる時、立川青年会議所の創立45周年記念式典に参加させて頂き、精神的に動き、活動している姿を見た時にこの団体から自分自身が向上出来ると思い入会を決めました。開催している事業に精神的に参加し活動するにつれ沢山の仲間が出来、その絆が深まる事として少しずつではありますが、自分自身が成長している事を実感しました。日々たくさん事を勉強し自分の能力と可能を高める絶好の場でもありますので、皆様の入会を心よりお待ちしております。



福本 学
2009年度入会

企業からの出向メンバーや女性メンバーも活躍しています